

元気館、新型インフル、保育所民営化、太陽光発電…

日本共産党市議員団ニュース

2013年 3月② 447号

議員団HP <http://jcpatsugi.blog.shinobi.jp/>

今週の活動から



3月13日、第44回重税反対全国統一行動厚木地区集会が行われ、中央公園で集会後、本厚木駅～一番街～市役所前～税務署までデモ行進しました。
(厚木税務署前で左：釘丸久子議員、右：栗山香代子議員)

2月議会に提案された市道の認定・廃止の現場調査をしました。廃止路線は山の中。道なき道をたどります。(栗山香代子議員)



2月議会は主に新年度予算を審議します。さらに今議会は2月末に決まった国の大型補正予算を受けて、新年度に予定していた事業を今年度に前倒しします。今年度に29億1586万円を追加し、新年度予算から23億3634万円を減額する補正予算となっています。その結果、新年度予算は未執行のまま補正後の一般会計が714億4365万円となります。各常任委員会の様子です。

総務企画常任委員会

3月7日(木) 8議案1陳情
(仮称) あつぎ元気館の設計・建設・管理業務の一括発注で22億9215万円。今後、商業施設のテナント、駐車場、市全体の公共施設再配置との関係など質疑がありました。

◎陳情は「神奈川県緊急財政対策の見直しを求める意見書を県に提出することを求める陳情」の1件。7名の委員のうち、発言したのは釘丸議員のみ。皆の意見を求めたものの、他の委員は牡蠣のごとく一言も無し。そして、反対で不採択。反対の理由がないのに反対するのはなぜ？

市民福祉常任委員会

3月8日(金) 15議案1陳情
◎厚木市新型インフルエンザ等対策本部条例 国の特別措置法の制定に伴うもの。しかし、治安維持のため市民の人権や生

活を制限する恐れがあります。

◎陳情「厚木市立保育所民営化基本計画(案)」の慎重審議を求める陳情。6か所ある市立保育所を全部民営化するとの計画案。パブコメでは半数以上が民営化に反対との意見。民営化そのものの賛否ではなく、慎重に審議をしている、周知に問題があるとの意見で不採択に。賛成は民営化反対は栗山議員のみ。

環境教育常任委員会

3月11日(月) 10議案1陳情
◎補正予算では再生可能エネルギー促進事業で、南毛利中学校と飯山小学校に太陽光発電設備設置。釘丸議員が12議会の一般質問で学校への設置を求めています。南毛利中学校では、必要電力の4分の1が発電でき、夏休みなどは売電も可能です。飯山小は遊休地(猿の被害で学校農園ができなくなった南側斜面)に設置します。当初1校の予定が、国の補正予算を受けて2校に増。◎補正予算で増えたものが防災ベンチ。災害時に一時(いっとき)避難場所になりうる公園にトイレベンチを当初予定の5か所か

厚木市都市農業対策研究会 講演会

「TPP問題とこれからの都市農業」

日時 3月28日(木) 13:30～
場所 厚木市農業協同組合本所3階
講師 田代 洋一 氏

(大妻女子大学教授)
主な著書「地域農業の担い手群像」
「TPP反対の大義」

主催 厚木市都市農業対策協議会
事務局 厚木市農業振興課(申し込み・連絡先)
(Tel 225-2800)



上の写真がトイレベンチ。テントの収納ベンチとあわせて2基のトイレができます。

都市経済常任委員会

3月12日(火) 12議案
◎前議会で観光振興条例が成立。新年度は飯山でハイキングコースの整備や案内板設置、七沢でトイレの新設など、観光に力が入っています。

◎中心市街地の整備について、元気館(旧パルコ)や公共施設との関連を含めた質疑が多くありました。今後、厚木としてどのようなまちづくりをしていくかが問われます。

これらは、午前9時から1日ばかりで4日間行われた、条例の新設や一部改正、予算や陳情など、計45議案3陳情の常任委員会審議の、ごくごく一部です。約2週間すればインターネットで見ることが出来ます。

本会議は3月21日、各常任委員会の報告、各会派が賛成反対の討論の後、採決となります。ぜひ傍聴にお出下さい。